

公益社団法人 日本義肢装具士協会

令和元年度 事業報告

自 令和元年 5月 1日

至 令和2年 4月 30日



I. 公益目的事業

1 義肢装具をはじめとした福祉用具を必要とする者の生活の質の向上に資する事業

1-1 講座事業

本事業では、国民に対し、義肢装具等の福祉用具を必要とすることが非日常ではないことや、義肢装具等の福祉用具を使用しながら良質な日常生活を送ることに対する理解を深め、対象者の日常生活の質の向上を目的として実施した。

1) 障害者、義肢装具士の啓もうに関する事業

小学生や中学生など一般者を対象に、障害の理解、パラアスリートとこれを支援する義肢装具士に関する理解を目的に交流イベントを開催した。

<企業内研修>

日程：2019年5月17日（金）

場所：株式会社 テルモ（東京オペラシティ 49階）

時間：15時～16時30分 ※JAPO担当は45分間

対象：テルモ社員 30名～40名

内容：立位テニス選手の講演（テルモ社員）

JAPO 「障がいのある方々と、義肢装具士の関わり」講演

義肢装具展示と質疑応答

<義肢装具体験イベント>

日程：2019年6月15日（土）

場所：西東京市立 保谷中学校

時間：1時間目～3時間目（1コマ：50分）

対象：1年生・のびる組（158名+20名：178名）・保護者・教職員

内容： 講義「障がいのある方々と、義肢装具士の関わり」

義足ユーザー交流（大腿義足ユーザー・下腿義足ユーザー）

装着体験：筋電義手体験・装具装着体験・高齢者疑似体験・骨格義足組立体験

<オリ・パラ教育推進支援プログラム（その1）>

日程：2019年10月3日（木）

場所：八王子市立 第五中学校

時間：13時00分～14時10分

対象：1年生～3年生（475名）・教職員

内容：講義：沖野氏

義足ユーザー交流（下腿義足：パラリンピック陸上競技者/走幅跳日本記録保持者）

<オリ・パラ教育推進支援プログラム（その2）>

日程：2019年12月12日（木）

場所：品川区立 豊葉の杜学園

時間：10時50分～12時40分（1コマ50分で、同内容を2コマ）

対象：中学校1年生（125名）・教職員

内容：講義「障害を抱えた人々を支える義肢装具 パラリンピックと義肢装具士」
義足ユーザー交流

1-2 災害時支援事業

本事業では、国内外の自然災害等の被災地域において被災生活を送る者への生活支援及び義肢装具等の福祉用具の供給に関する支援を各行政機関や関連団体と連携して実施した。

1) JRATの構成団体としての取り組み（大規模災害被災者支援に関する事業）

常任理事会

- ・JRAT戦略会議、および被災地への福祉用具支援に関する検討会への出席（令和元年11月14日、令和2年3月27日）

北海道支部

- ・北海道災害リハビリテーション推進協議会（DoRAT）においての活動を行った。
- ・2か月ごとに開催される会議への参加
- ・1/25（土）～26（日）災害リハコーディネーター研修会の企画・運営
- ・平成30年北海道胆振東部地震の活動報告書の編集作業

2 義肢装具をはじめとした福祉用具に関する学術・技術の向上、研究開発及びその成果の普及・振興に資する事業

2-1 学術大会に関する事業

本事業では、義肢装具等福祉用具に関する学術を普及・発展させ、臨床に役立つ知識と技術を向上させる目的で、教育講演並びに対象者に関する医療、リハビリテーション及び日常生活面での援について臨床経験又は学術経験を有する者の研究成果発表、及び最新機器等の情報提供を行う。

1) 2019年度 日本義肢装具士協会学術大会

ISP02019 世界大会への参画および協力のため、2019年度は学術大会を開催しなかった。

2-2 研修セミナーに関する事業

本事業は、義肢装具士が義肢装具等の福祉用具に関する最新技術又は知識を学び、臨床において従来から実施している医療技術を応用発展することで、対象者へより良質な医療技術の提供を実現することを目的とする。

1) 研修セミナーの開催

セミナー数：5回

参加者総数：261名

①『ユーザーに好まれるための義肢装具の設計・改良方法 ～ユーザーニーズをつかむ感性工学～』

期 日：令和元年8月25日

会 場：サテライトキャンパスひろしま

参加者：43名

②『生活を支える義肢装具・今後の義肢装具士の役割と課題 第2弾 -東北6県による義肢装具士の地域での役割・活動について-』

期 日：令和元年9月7日

会 場：仙台医健専門学校 第二校舎

参加者：51名

③『坐骨収納型ソケット実技セミナー 正確な知識と技術を習得するために』

期 日：令和元年9月21～23日

会 場：熊本総合医療リハビリテーション学院

参加者：6名

④『多職種を理解する 第6弾 様々な視点から診る足病変アプローチ』

期 日：令和元年10月26日

会 場：北海道科学大学 C301 教室

参加者：40名

⑤『脳性麻痺と下肢装具療法セミナー』

期 日：令和元年12月1日

会 場：名古屋市中小企業振興開会（吹上ホール） 第7会議室

参加者：121名

⑥『先天性四肢形成不全児及び小児切断に対する義』

期 日：令和2年2月23日

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター

※新型コロナウイルス感染症のため開催中止

⑦『義肢装具適合に必要な評価学 第5弾 ～低活動下肢切断者へのアプローチ～』

期 日：令和2年3月8日

会 場：武蔵野大学 有明キャンパス

※新型コロナウイルス感染症のため開催順延

2-3 新たに資格を取得した者に対する教育セミナー（生涯学習に関する事業）

本事業は、新たに義肢装具士の資格を取得した者に対し、義肢装具士の業務について理解を深め、義肢装具士が対象者にとって医療技術を習得した専門家としての支援者になるための育成カリキュラムを提供する。

1) 生涯学習システム基礎プログラムの実施

セミナー数： 6回
参加者総数： 44名

①北海道支部

期 日：令和元年6月1日
会 場：札幌市環境プラザ 環境研修室
参加者：3名

②南日本支部

期 日：令和元年6月15日
会 場：熊本総合医療リハビリテーション学院 義肢装具学科教室
参加者：4名

③西日本支部

期 日：令和元年6月16日
会 場：神戸医療福祉専門学校三田校
参加者：5名

④東日本支部

期 日：令和元年6月29日
会 場：国立障害者リハビリテーションセンター 本館4F大会議室
参加者：9名

⑤中部日本支部

期 日：令和元年7月6日
会 場：専門学校日本聴能言語福祉学院
参加者：15名

⑥東北支部

期 日：令和元年7月21日
会 場：TKP 仙台西口ビジネスセンター
参加者：8名

3 国際協力及び貢献に資する事業

3-1 国際支援活動事業

本事業は、福祉用具に関する技術及び使用に関して発展・開発途上にある国又は地域の人々に対する支援として、海外在住の対象者(国籍問わず)に対し、日本の福祉用具に関する最新医療技術を提供する義肢装具士の活動に対して助成するもので、義肢装具士の技術及び臨床経験を活かして、海外の対象者の日常生活の質の向上及び福祉用具の普及・発展を図るための、国際協力・国際貢献事業である。

1) 国際支援活動助成事業

令和元年度 国際支援活動助成申請『トーゴ人切断者のスポーツ義足及びランニング技術支援』の

審査

3-2 関連団体との連携・支援事業

本事業では、医療技術関連団体と連携協力し、国内外の福祉用具に関する医療技術の普及・発展に貢献できるよう活動を行う。公益法人及び公益性のある団体が実施する学術、教育、講演、国際支援などの活動に対し、学術・技能向上のための提携交流、支援活動、助成等を行うことがある。

1) ISPO 世界大会 2019 への支援(国際交流及び国際支援に関する事業)

日本組織委員会への参画と委員の派遣（会長、事務局長、顧問）
世界大会への賛助団体としての参画

2) 義肢装具関連団体との協力・協働事業の実施

義肢装具関連 3 団体協議会への参画
日本義肢協会各支部との連携、合同セミナーの実施
香港義肢矯形師學會との学術交流、双方の学術大会への人的派遣

4 義肢装具をはじめとした福祉用具に関する刊行物の発行及び調査研究事業

4-1 学術誌の発行

福祉用具に関する学術論文集として、学術大会等で発表され、その研究成果について討議された義肢装具士の優れた研究論文及び義肢装具士の職域に関連する学術情報を特集記事として提供する学術誌を発行する。

1) PO アカデミージャーナルの発行

- ・ 27 巻 1 号 令和元年 6 月 「上肢装具の製作に対する理論・スプリントと上肢装具の有効性」
- ・ 27 巻 2 号 令和元年 9 月 「地域脳卒中リハビリテーション」
- ・ 27 巻 3 号 令和元年 12 月 「パラスポーツの技術支援」
- ・ 27 巻 4 号 令和 2 年 3 月 「筋電義手」

4-2 白書の発行

『義肢装具士白書 2019』実態調査およびアンケート集計

II. その他の事業（相互扶助等事業）

1. WEB サイトでの会員限定の情報提供

義肢装具士求人情報の掲載
理事会・委員会等の議事録の掲載

2. 各支部(地域)での会員管理や運営方法についての会議

北海道支部 令和元年9月23日
東北支部 令和2年2月22日
東日本支部 令和元年11月4日
中部日本支部 新型コロナウイルスのため開催せず
西日本支部 令和元年12月1日
南日本支部 令和元年11月30日

3. 会員表彰

1) 第5期最多単位取得者表彰

第5期最多単位取得者の表彰に向けた単位集計

Ⅲ. 理事会、総会等の開催

1. 理事会の開催

令和元年6月22日 令和元年度 第1回理事会 (テレビ会議)
令和元年7月14日 令和元年度 第2回理事会 (仙台・仙台国際センター)
令和元年8月17日 令和元年度 第3回理事会 (テレビ会議)
令和元年10月27日 令和元年度 第4回理事会 (本郷・義肢会館)
令和2年3月14日 令和元年度 第5回理事会 (テレビ会議)
令和2年4月18日 令和元年度 第6回理事会 (テレビ会議)

2. 常任理事会の開催

令和元年5月19日 (テレビ会議)
令和元年6月8日 (本郷・義肢会館)
令和元年6月13日 (テレビ会議)
令和元年8月17日 (本郷・義肢会館)
令和元年9月7日 (テレビ会議)
令和元年10月2日 (テレビ会議)
令和元年10月9日 (テレビ会議)
令和元年10月12日 (テレビ会議)
令和元年11月9日 (テレビ会議)
令和元年12月14日 (テレビ会議)
令和2年1月19日 (本郷・義肢会館)

令和2年2月8日 (テレビ会議)
令和2年3月7日 (テレビ会議)
令和2年4月11日 (テレビ会議)

3. 社員総会の開催

3-1 定時社員総会

令和元年7月14日 令和元年度計算書類承認の件等